

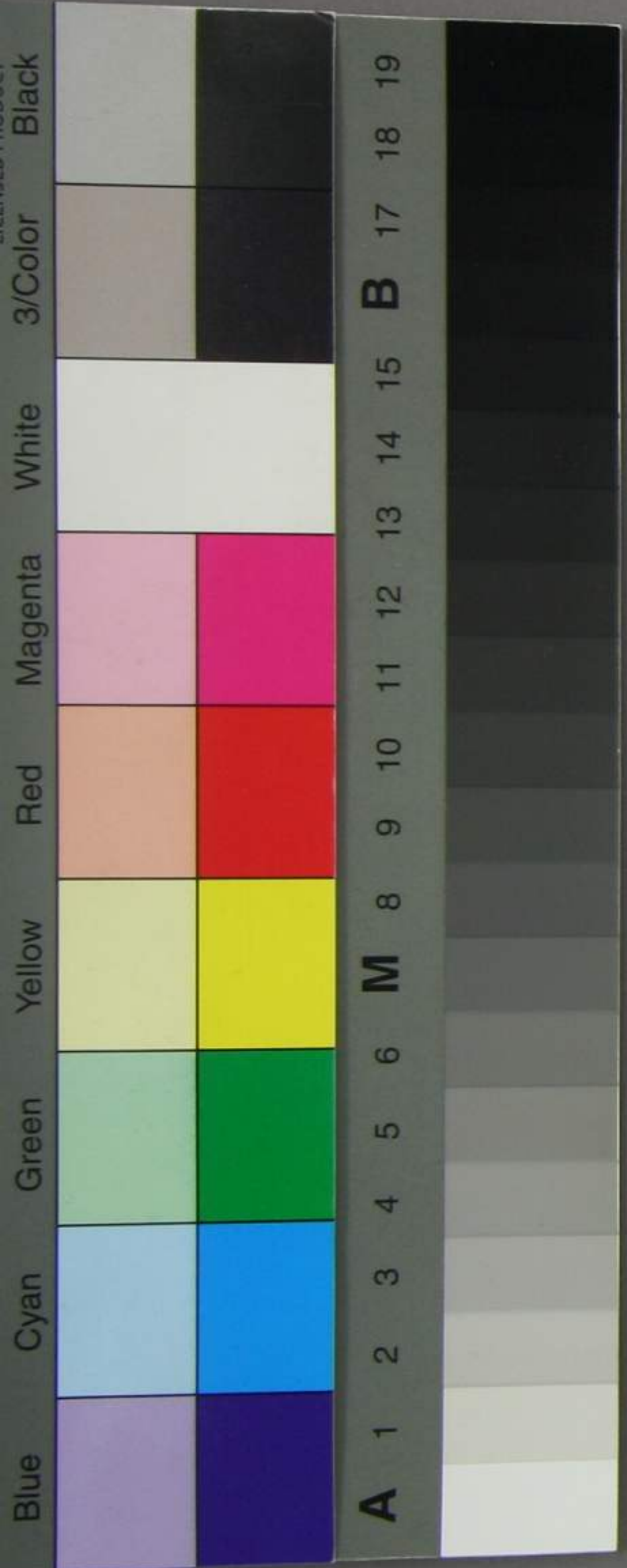
114  
A 4224



寫

本部之儀を創設以來年々漸々進歩  
 付セラシメ以て粗政未諸大學校ノ規制則リ  
 諸學科ノ増設シ若干ノ外國教員ヲ加痛シ  
 隨テ書籍器械并標本等ノ如キモ大ニ購求ノ  
 數ヲ増シ其他諸事年々盛大ヲ加フルニ至リ  
 二付ルニ補助金ニ儀亦漸次若干ノ増加ヲ要ス  
 へキ筈ニ處不幸ニシテ幾回文部省定額有リ減  
 者アリシニ由リ其増加決シテ十分ナルヲ得ス加之昨  
 十二年八月ノ頃ヨリ俄ニ洋銀ノ騰貴カレカ若シ  
 外國購求ノ書籍器械標本等ノ如キ豫算外  
 莫大ノ費用ヲ要スルニ至リ殊ニ同年十月外國

大正十一年四月  
 大隈侯爵郵寄贈





教員ノ給料 金銀貨ノ交付ヲ止メラシムル以來ハ  
時價ヲ以テ金銀貨ヲ購求致シ其率ト其額ト  
為ノ費ス所ノ多寡ノ額亦莫クハ儀ヲ漸ク  
會計ニシテ困窮ヲ醸シ遂ニ別表掲記ス如ク  
今明兩年度、於テ意外ノ不足ヲ生シ實ニ  
此スベカラザル勢ニ至ル事ニ有リ其率ト其額ト  
者ノ事ヲ細シクシテ諸建築造営等ノ事ニ  
定額不足ヲ生スル事アレバ或ハ中途ニシテ  
ノ方ヲ設ケ又ハ已ムラ得サルニ方リテハ一時  
ヲ廢止スルモ未タ甚タシキ弊ヲ生セザル可シト  
是レ獨リ學子藝上ノ事ニ至リテハ固ヨリ成績ヲ  
一朝一夕ニ求ムヘキニ非ス必ス多少ノ歲月ヲ  
漸次ニ進歩ヲ期スヘキモノニシテ會計圖報

ノ為メニ苟クモ半途ニシテ從來ノ方向ヲ轉シテ俄ニ  
節減ノ計ヲ為ス等ノ事有リテハ折角積年ノ  
進歩モ之ヲ若クシテ全ク障碍ヲ受ケ遂ニ退歩ヲ  
免レサルハ必ス然ラズニテ實ニ遺憾不少儀ニ有  
レテ其益ニ本部ノ儀ハ近年ニ至リテハ漸ク歐  
米各國ノ為メニ知ラレ往々諸大學校等ト直  
信ヲモ致シ其振興ニ有リテ歐米人ノ中ニ或ハ  
大ニ本部ニ將來ノ望ヲ屬シ其輩モ有リテ  
其間ハ現ニ獨乙國某碩學ノ如キ下官ニ書翰ヲ  
送り及節本部ノ舊生徒ノ孤國ニ留學セム者ノ  
才與子ヲ賞歎シテ此ノ如キ良生徒ノ日本大學ニ出ル  
ル真ニ日本ノ為メニ賀スヘキ事ニシテ蓋シ日本大學  
ノ教育方ノ最モ宜シキヲ得タルヲ知ルニ口之ルニ云々ト

東京大學  
法學部



申越儀、有之、他本部旧生徒、各國、留  
學セル者、學業秀拔、シテ、試業常、彼國、真  
等生徒ノ上位ニ居ル者、少カラサル儀、有之、是等ハ  
固ヨリ、本人、天稟ト勉勵ト、固ルハ勿論、又得共  
又殊ニ本部、諸教員漸ク其人ヲ得其教、導  
隨テ宜キヲ得タルニ因ラスニハアラサル儀ト存、存部  
ノ地位大抵、古申、陳、道、進歩、致シ、存、存、有之  
其得、何年、將來、今日ノ方向ヲ変セス、漸ク進歩  
ヲ致シ、往々、歐米諸大學校、等、以、肩、致、多、協、合、ニ  
主、至リ、交、儀、有之、殊ニ、本邦、於テ、僅ニ、一個ノ  
大學、之、儀、有之、其、得、方、今、國、費、多、算、ノ、際、  
申、出、面、儀、有之、其、得、共、何年、特別、之、所、預、海  
ヲ以テ、亦、當、補、助、有之、加、額、有之、漸、次、前、陳、旨、趣

母員、報、致、シ、モ、採、算、リ、亦、處、多、ク、交、儀、仍、ル、此、段、迄、  
議、致、シ、ル、也

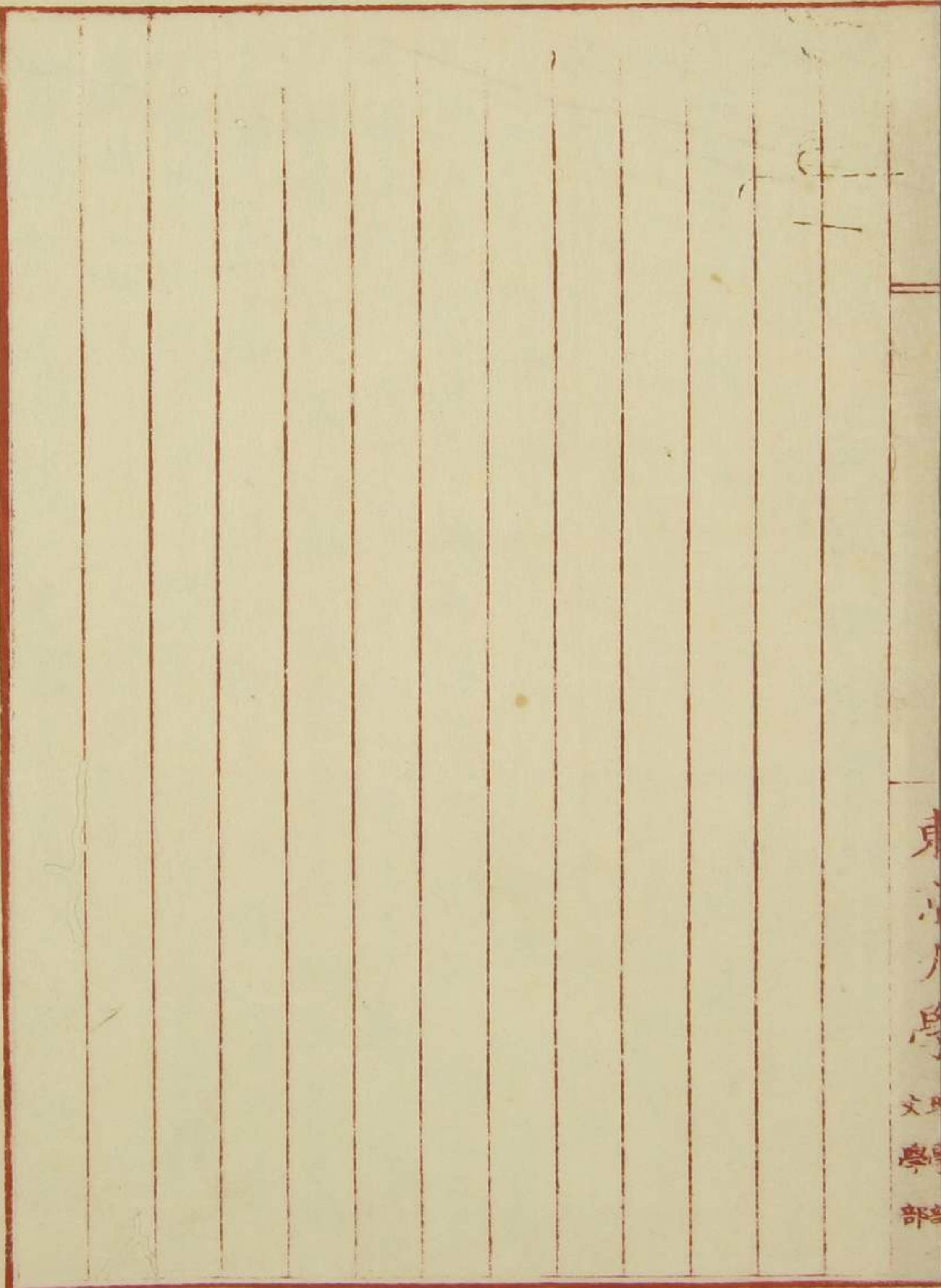
但、現、今、ハ、教、員、多、ク、外、國、人、ニ、係、ル、ヲ、以、テ、其、給、料、亦、  
俟、等、多、ク、シ、テ、殆、ド、補、助、金、ノ、半、額、ヲ、以、テ、之、充、テ、ル、  
次、身、ニ、ハ、之、カ、為、メ、願、ル、巨、費、ヲ、要、シ、其、儀、有、得、及、漸、  
由、七、人、ヲ、以、テ、之、に、換、フ、ル、ヲ、得、ル、ニ、至、ル、ト、大、ニ、巨、費、ヲ、減、  
シ、其、事、必、然、ト、モ、得、夫、數、年、之、後、ハ、却、テ、補、助、金、を、  
若干、ノ、加、額、ヲ、要、シ、其、儀、有、得、ハ、有、之、可、也、ト、存、存、  
法、申、ス、ル、也

東京大學法理文學部 總理  
加藤 邦之  
明治十五年四月九日

文部卿河野敏鎌殿

法學部





東  
學  
文  
學  
部